

酷暑、猛暑の中、皆様はスポーツラ  
イフをいかがお過ごしでしょうか？  
体温&体調コントロール、水分摂取  
など、充分に気をつけつつ、  
夏のレジャーやイベント  
を楽しんでくださいね♪  
もちろん冷房の効いた  
トレーニングルームで  
の運動ならリスクは少  
ないので、是非ご活用く  
ださいね。

2024年  
8月号

中部スポーツ  
コミュニティプラザ

効率的で効果的なプログラムの  
組み方や、器具やマシンの使い方、  
当施設をご利用の際の、イベント  
や館内設備について、ご質  
問、ご相談などござい  
ましたら、どうぞ私た  
ちスタッフにお気軽に  
お声かけ、お問い合わせ  
くださいね♪

# トレーニング 通信

8月11日は  
山の日！

熱中症に  
気をつけて！

## トレ通コラム 世代別で違う食事への注意点【その1】

食事は日頃の習慣が大切です。部活動や習い事、仕事などの都合で夕食が遅くなる、外食が多くなってしまう等、ライフスタイルによって色々あると思います。そんな中で、毎食バランスのいい食事をとることは、とても難しいことです。しかし、食事と健康を切り離して考えることはできません。世代によって注意するべき食事のポイントを3回にわけてご紹介致します。

幼児期  
(離乳食後  
~学童前)



身体の基礎をしっかりと作るという意味から、3大栄養素であるたんぱく質・脂質・炭水化物をきちんと摂取します。野菜や魚などが苦手、というように偏食を起こしやすい時期です。しつけを含めた食育が大切な時期です。「食べず嫌い」を作らないよう、様々な食材や味付けに慣れさせましょう。この頃から薄味に慣れさせておくことも大切です。

学童期  
(小学生)



身体の成長が早く運動量も増えてきます。食事からしっかりエネルギーをとるよう心がけたい時期です。

近年はこの年代から朝食の欠食が増えています。夜更かしすることによる朝寝坊など、乱れた生活を改善し、生活リズムを整えて朝食をとる習慣をつけましょう。

さらに、最近は子供の噛む力が低下していると言われています。この頃は、消化器系も未発達であるため、よく噛む習慣をつけることが大切です。歯やあごの発達のために、硬いものも適度に食べさせましょう。子供の好きなカレーライスは、よく噛まずに食べてしまうので、具材を大きく切るなどの工夫をすると良いでしょう。

(小学生) スポーツをやっている場合

この時期は発育・発達を優先させ土台をしっかりとつくることが大切です。体格や体力の個人差が大きい時期でもあるので、その子に合った食

事を考えましょう。舞踏系のスポーツの場合も、食事制限しすぎずエネルギー摂取量の満たされたバランスの良い食事を心がけましょう。トレーニングのしすぎで食事がとれない、というようなことにならないよう、食事と運動量とのバランスをとることも大切です。「ばっかり食べ」にならないよう「三角食べ」(おかずとご飯を交互に食べる)を意識することで、多品目を食べる(いろいろな栄養素を摂取する)ことができます。

**ご注意** ◆通院中の方は医師より運動実施の許可を必ず受けてください。◆トレーニングルーム内の飲食はできません。  
(水分補給の水筒等のみ可) ◆トレーニングマシン等は譲り合ってご利用ください。◆他、注意事項に従ってご利用ください。

※トレーニング通信は医学書籍ではございませんので、内容には諸説あり、効能等も断言している訳ではありません。ご理解ご了承の程、お願い申し上げます。

お問合せは…

中部スポーツ・コミュニティプラザ ☎ 03-3363-0608